

2025年4月18日

報道機関 各位

第42回「人文知」コレギウムの開催について

■ 概要

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的を開催しております。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります（※「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味です）。

来る2025年4月23日（水）の第42回「人文知」コレギウムでは、「移り変わる祭りの意義 ～富山の祭りの継承に向けて～」及び「祭りが繋ぐ人・文化 ～未来に残したいふるさとの宝～」をテーマに研究発表を行います。

■ 日時・場所 他

日時 : 2025年4月23日（水） 15:00～17:00

場所 : 富山大学人文学部1階 大会議室（※対面にて開催）

内容 : 15:00～16:00 藤本 武（文化人類学・教授）

「移り変わる祭りの意義 ～富山の祭りの継承に向けて～」

16:00～17:00 五十嵐 友輔（越中祭青年会）

「祭りが繋ぐ人・文化 ～未来に残したいふるさとの宝～」

一般の方々や学生の聴講も可能です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文学部担当）

TEL : 076-445-6131 Email : jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

ウェブサイト : <https://www.hmt.u-toyama.ac.jp>

富山大学人文学部富山循環型「人文知」研究プロジェクト公開研究交流会

第42回「人文知」コレギウム

日時:4月23日(水) 15:00~17:00

場所:富山大学人文学部1階大会議室

藤本 武(人文学部・教授) 15:00~16:00

「移り変わる祭りの意義 ~富山の祭りの継承に向けて~」

五十嵐 友輔(越中祭青年会) 16:00~17:00

「祭りが繋ぐ人・文化 ~未来に残したいふるさとの宝~」

日本各地の祭りは多くは地縁(地域による繋がり)にもとづいて行われてきたが、戦後、特に高度経済成長期以降、社会の変化に伴い、それ以外の繋がりでも行われるようになってきた。ただ、富山県では今も大半の祭りは地縁にもとづいて行われている。これは富山県では地域の繋がりは今もしっかりあるという証であるが、同時に人口減少の今の時代にあっては担い手の確保が難しくなりやすいことも意味する。

最初に発表する藤本は、そのなかで移り変わってきた祭りの意義を概観する。続く発表者の五十嵐は、地区の垣根をこえた新たな繋がりによる祭りや祭りを通じた新たな地域コミュニティ形成について実践者の立場から述べる。



聴講無料。事前予約は必要ありません。当日直接会場にお越しください。今後「人文知」コレギウムに関する情報をメールで受け取りたい方は、左のQRコードよりメールでお申し込みください。

【お問い合わせ先】

五福高岡地区事務部人社系総務課(人文学部担当)

電話番号: 076-445-6131

E-mail: jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp